



## 創刊700号を迎えて

日本国際問題研究所設立当初の1960年4月に創刊された『国際問題』は、このたび700号の出版を迎えることとなりました。これまで当研究所および本誌の発展にご協力いただきました関係者の方々と読者の皆様に心から感謝申し上げます。

『国際問題』は当研究所の唯一の月刊誌として、時代の変遷とともに時宜にかなったテーマを選定し、わが国有数の識者による論文を広く国民に向けて発信することにより、国際社会をよりよく理解するための知的ベースを提供してまいりました。このたび、700号を迎えるに際し、デジタル化の進展を受けてオンラインツールとの連携により、内外への発信を強化するため、一新を図ることといたしました。次号よりは発行頻度を隔月とする一方、各号の論文数を増加し、また、執筆者によるオンラインの座談会を開催することといたします。また、各論文の冒頭に掲載する要約は、英語でも発信いたします。こうした変更は、私が理事長に就任以来進めてきた、激動する国際情勢のなかで日英両言語でのタイムリーな対外発信を強化するための新たな取り組みに沿った試みです。

今年1月に公表された、米国ペンシルベニア大学による「シンクタンク評価報告書2020年版」において、日本国際問題研究所は、2020年の「シンクタンク・オブ・ザ・イヤー」に選ばれるとともに、全世界のシンクタンク・ランキングにおいても過去最高の8位となりました。当研究所の活動を高く評価いただいたことを大変喜ばしく思いますとともに、受賞を機に、対外発信や政策提言機能強化の取り組みをいっそう進めてまいります。

今後とも日本国際問題研究所および『国際問題』のさらなる発展のために皆様のご支援・ご助力をお願いいたします。

令和3年4月

公益財団法人 日本国際問題研究所  
理事長 佐々江 賢一郎